

大槌第2,3(恵水講橋上流,下流)仮設団地 壁新聞「笑TUSHIN」 見に来てね～!



ここを担当している支援員です。よろしくお願いします!!

今回は大槌第2,第3仮設をご紹介します。ここは恵水講橋を渡ったところであり、町内のいろいろな地区から集まっています。

世帯数は135戸。ここで初めて知り合いになったという方もいます。自治会はまだありませんが、あまりがあつて住民同士仲が良く、支援員も安心していただけます。いつも9時にラジオ体操をし、天気が良ければ有志で1時間ほどウォーキングに出かけます。その後

談話室で休んでいられる方も。午後3時過ぎには近所の子どもたちがやってきて、にぎやかにあります。イベントがあると赤ちゃんから年配の方まで入りきれないほど集まって楽しんでいます。

最近、談話室に來られる住民さんに人気なのが、支援員が月初めに発行する「笑TUSHIN(えみつうしん)」という壁新聞です。談話室でのイベントの様子や写真や文章で紹介されていて、そのなかの支援員のイラストが特徴を良くとらえていると話題になっています。本人とイラストを見比べてつい笑ってしまいます。(笑)



(左)今月の壁新聞! (上)織姫と彦星。よく似ています(笑) (下)いこいのお花たち

一坪農園も昨年からはきゅうりが良く採れました。敷地のほとりには、色とりどりのお花も植えられ、ホッとする空間になつています。仮の住まいですが、住民さんが楽しく暮らせるように、支援員一同明るい団地作りを協力していきます。

イトヨ調査隊 「備えあれば憂いなし」 防災グッズ、何がいい?

9月1日は防災の日です。千年に一度と言われた東日本大震災から2年半が経過。もう被災したくないですが、最近各所で豪雨被害も頻発しています。地震や津波だけでなく豪雨、洪水、火災、噴火など、災害は予告なしにやってきます。そこで支援員と集会所、談話室に遊びにきてくれた住民さんに、災害時に役立つような防災グッズについて聞いてみました。(有効投票総数366票)皆様、ご協力ありがとうございました。

- No.1 食料** 58票 救援物資が来るまで必要!
- No.2 ラジオ付懐中電灯** 57票 いざという時の情報収集! 停電時にも灯り! 手動で充電できるものという声多数
- No.3 水** 51票 命をつなぐ!
- No.4 毛布** 24票 防寒に! 敷いたり着たりもできる。
- No.5 電池** 13票 ラジオにも懐中電灯にも!

少数意見でしたが、「ペットのえさ」「紙おむつ」という意見もありました。各家庭の状況に応じた備えがあると安心ですね!! O(^-^)

Information

- 「思い出の品返還」
ぐるっとおおつち
【日時】9月12日 10:00 ~ 15:00 【場所】小槌第4
【日時】9月15日 10:00 ~ 15:00 【場所】小槌第12
【日時】9月18日 10:00 ~ 15:00 【場所】浪板
【日時】9月20日 10:00 ~ 15:00 【場所】吉里中グラウンド
【日時】9月24日 10:00 ~ 15:00 【場所】堤が丘

- 「炊き出し」
真宗大谷派奥羽教区
【日時】9月12日 16:00 ~ 18:30 【場所】堤が丘
【日時】9月13日 11:00 ~ 13:00 【場所】大槌第11
- ノルディックウォーキング
外歩きとお茶っこの会
【日時】9月27日 10:30 ~ 12:00 【場所】大槌第9
【日時】9月27日 13:30 ~ 15:00 【場所】安渡第2

※予定が変更となる可能性もごございますので、ご了承下さい。

編集後記

歌って良いですね。子どもたちの歌声って、とても癒されます。「ふれあいコンサート」の取材でしみじみ感じました。「音楽は国境を越えていくもの。音楽を通して子どもたちの心を育てていけたら、つながっていったら」とキャラホールの担当の方がおっしゃっていたように、みんながひとつになったコンサートでした。歌っている子どもたち

だけでなく、会場で聴いている私たちも歌声にひたり一体感で包まれ、本当に幸せなひと時でした。「子どもたちが活躍するのはうれしいね」と客席で話している方がいましたが、本当にそのとおりですね。頑張っている姿を見て私も!と思えた一日でした。(N)

交流会が得られました。本番一週間前、中央公民館での合同練習におじゃましました。

う機会が得られました。震災の年の8月に盛岡で開催されたイベントで大槌町の「キッズコーラス♪あぐどまめ」のメンバーが招待され、

今月のスマイル

歌声でみんなを元気に!

キッズコーラス♪あぐどまめ&キャラホール少年少女合唱



みんなで声を合わせ一生懸命、練習しました~!

7月27日、城山公園体育館にて「ふれあいコンサート」が開催されました。このコンサートは今年で2度目です。

交流会がきっかけでキャラホールでの定期演奏会やふれあいコンサートなどで一緒に歌した。キャラホールの子どもたちの輪の中に大槌町の子どもたちが混じり、「よろしくね」とお互いニッコリあいさつして練習開始です。指揮を執る先生の熱い指導に応え、子どもたちはどんだん息が合い良くなって行きます。

練習後子どもたちは「来てくれた人がいい気持ちになれるような歌を歌いたい」「今度のコンサートではとにかく大きい声を出す」と笑顔で抱負を語ってくれました。

当日は大雨の中たくさんの方が来場されました。キッズコーラス♪あぐどまめ、キャラホール少年少女合唱団、一般公募の町内の小学生、大槌童謡を歌う会、総勢93名のすばらしい歌声が会場いっぱい響きわたりました。